

イソコモリグモ

Lycosa ishikariana (S. Saito 1934)

島根県：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

写真 口絵27

島根県固有評価：分布限界種 (南限)

環境省：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

【選定理由】

本種は北日本から日本海側は鳥取県までの分布とされていたが、近年県東部から西部までの海岸で、個体数が多くないが記録された。現在のところ島根県が南限となる。

【概要】

体長メス23mm、オス17mm。背甲は黒灰色で白毛を生じ、中央に一对の黒点がある。海岸の波打ち際より離れた海浜植物の根元近くに穴を掘って棲む。国内では北海道(石狩海岸)・本州(青森県から日本海側は島根県、太平洋側は茨城県まで)に分布するが一地域での個体数は少なく、各地域での減少が心配されている。

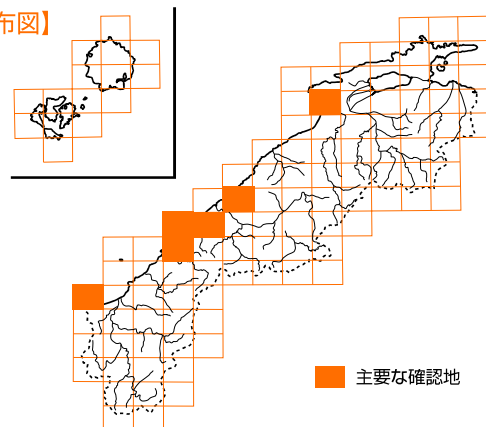
【県内での生息地域・生息環境】

出雲市から益田市までの自然度の高い海浜環境で生息が確認されているが、いずれの海岸も波打ち際から離れた海浜植生の見られる環境に巣穴を掘っていた。

【存続を脅かす原因】

護岸工事、車両の進入等による海岸の破壊。

【分布図】



生息地域				山地地域				里地域				平野地域					海岸地域					
東部	中部	西部	隠岐	森林	草原	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	森林	草原	農地	河川	湖沼	林地	草地	砂浜	河口	
○	○	○																	○	○		